

「地域行政くらし安心ICTまちづくりシステム」概要



Ipadを使用したICTネットワークシステム（双方向映像会話）
（クラウド情報共用）（動画一斉同報パブリシティ）支援ツール
・地域（福祉支援・安否確認・買い物支援・在宅医療・看護・介護・健康）対応
地域高齢者・小児・障害者へICTサービスの提供

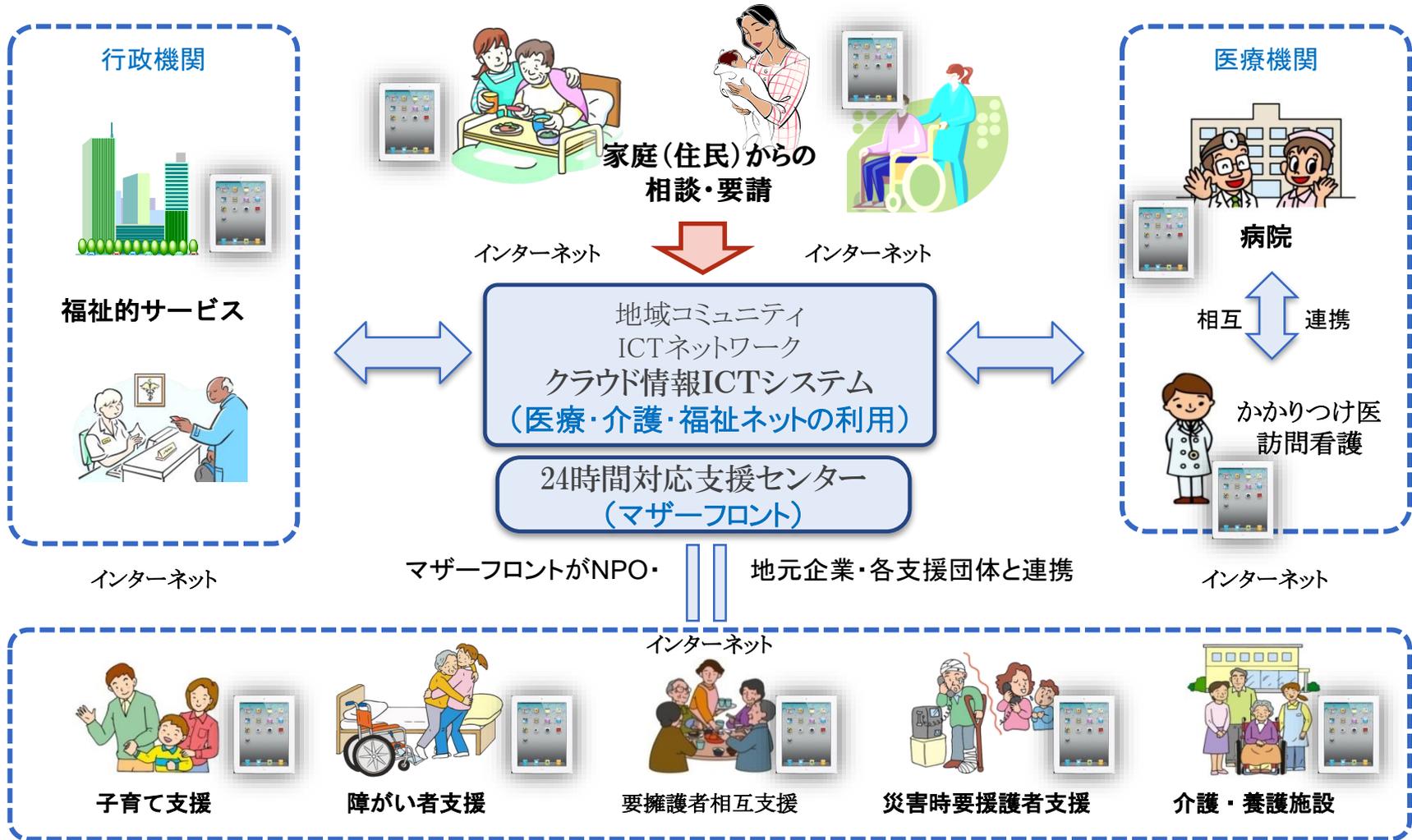
MAC・APPLE機器使用の最新ICTシステム

驚きのICT
ツール



Mac-PC 小クラウド

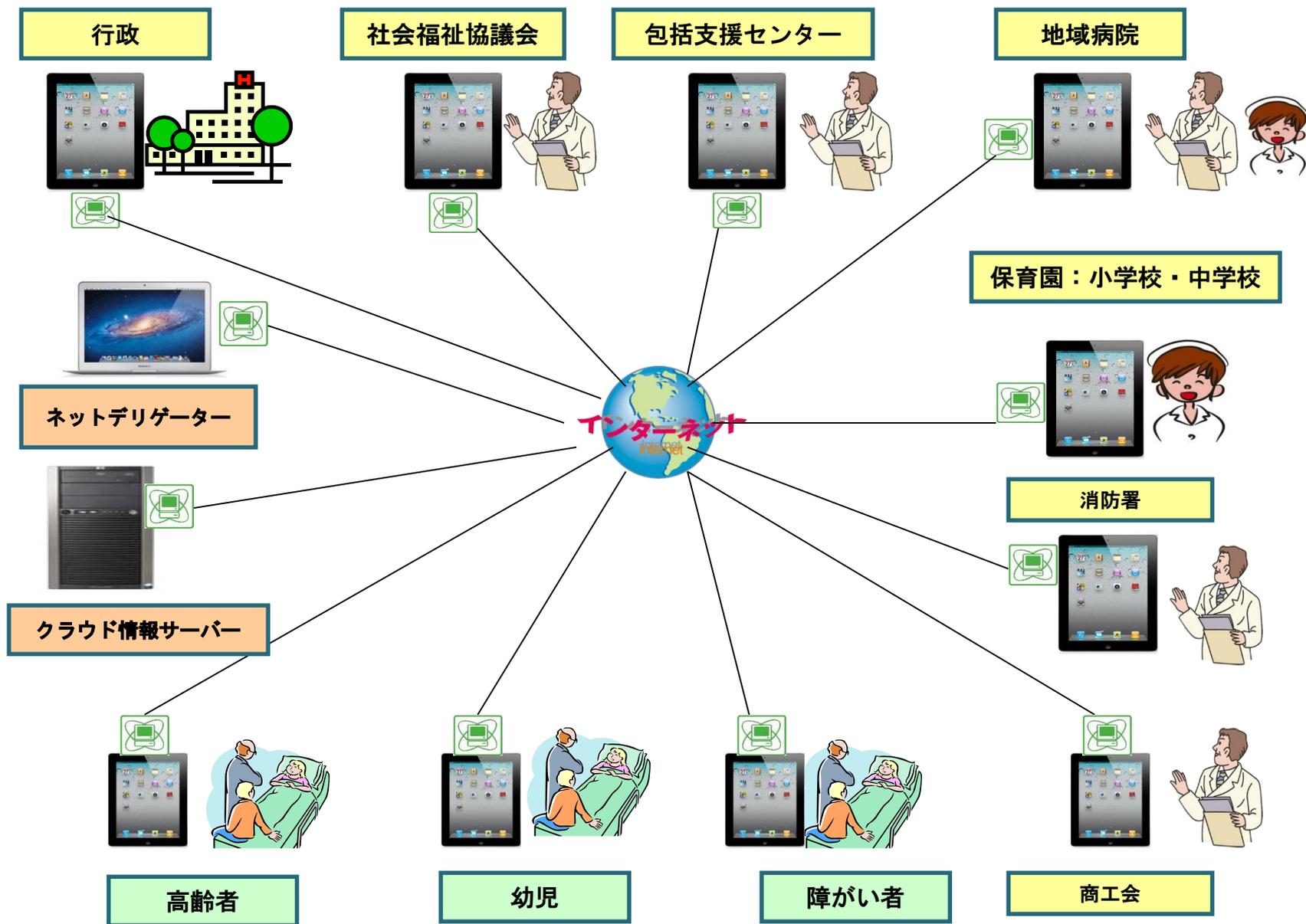
地域行政(福祉・医療・介護・健康)ICTまちづくりネットワークのイメージ 「住民のくらし安心・安全ICTまちづくりネットワークシステム構築」



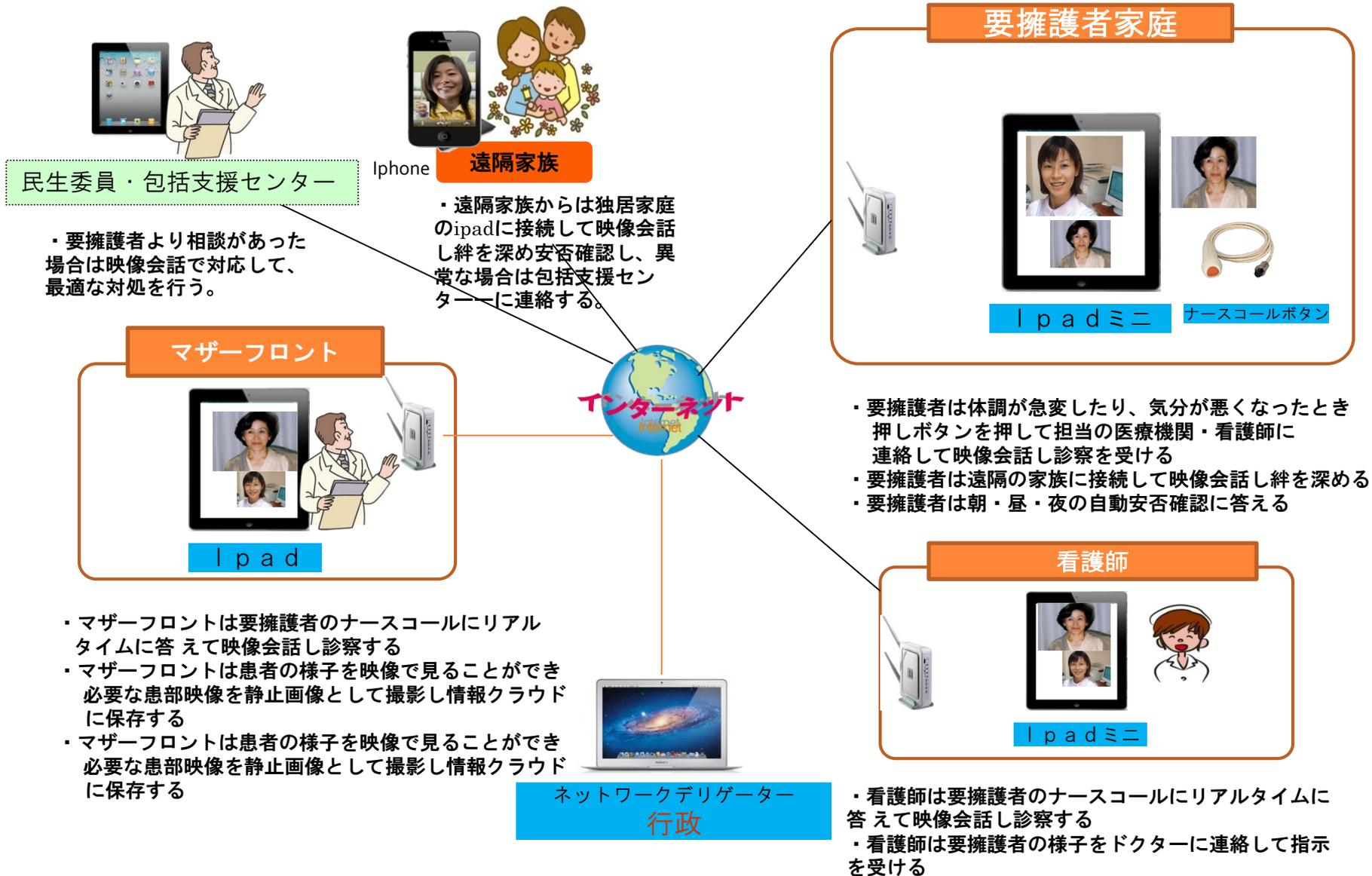
くらし安心ネット

※くらし安心ネットは地域を「見える・話せるタブレット」ネットワークで結び、医療・福祉・介護・災害に対して安心・安全を提供する仕組みの名です。

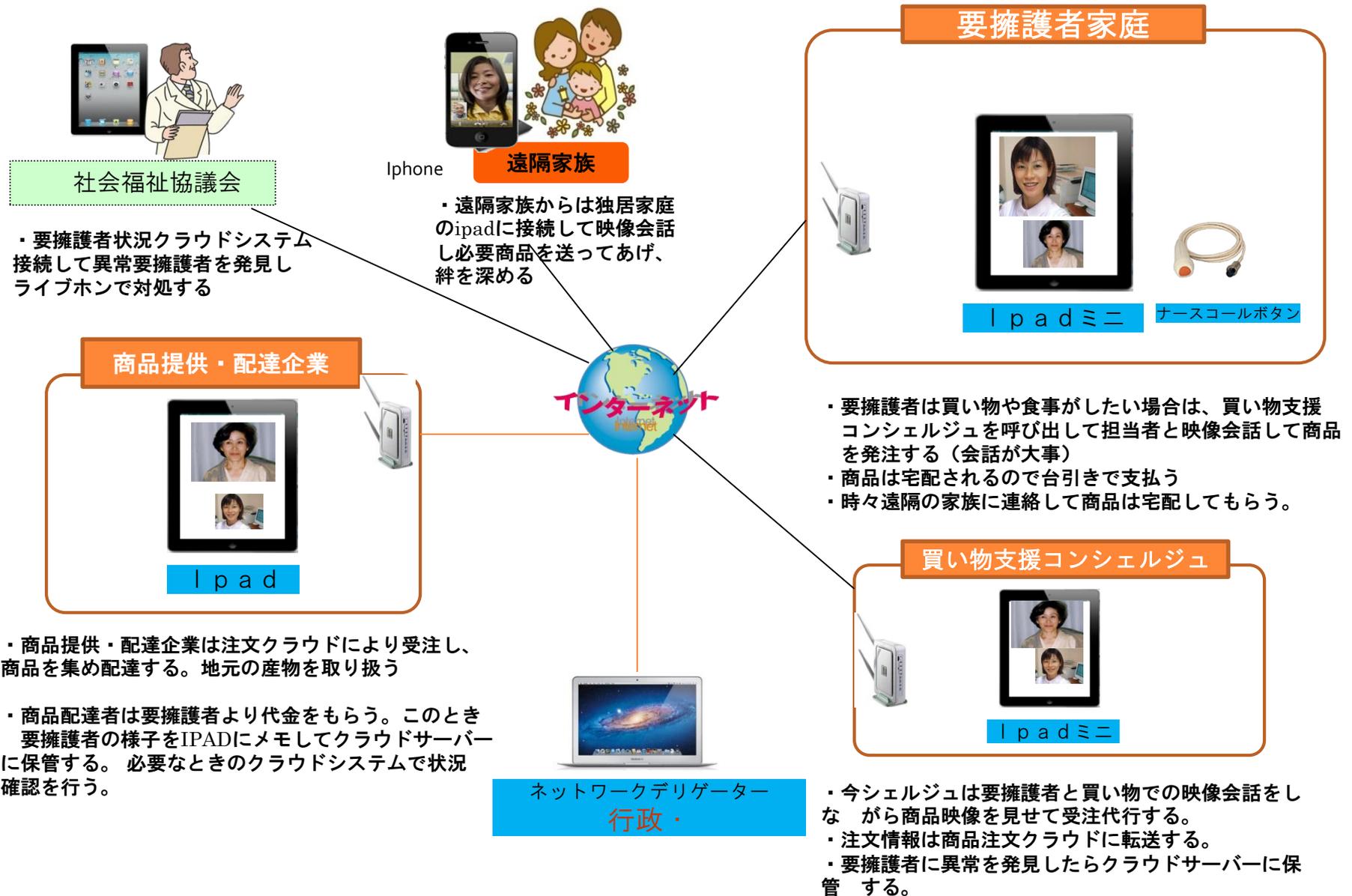
クラウド型ipadの【双方向映像会話】ICTネットワーク



要擁護者家庭の安否確認ICTネットワークシステム



要擁護家庭の買い物支援ICTネットワークシステム



訪問看護支援ICTネットワークシステム

家庭へ往診・訪問看護

開業医（かかりつけ医）



クラウドサーバー



ipad



インターネット



遠隔診察で看護師に指示をする



デリゲーター

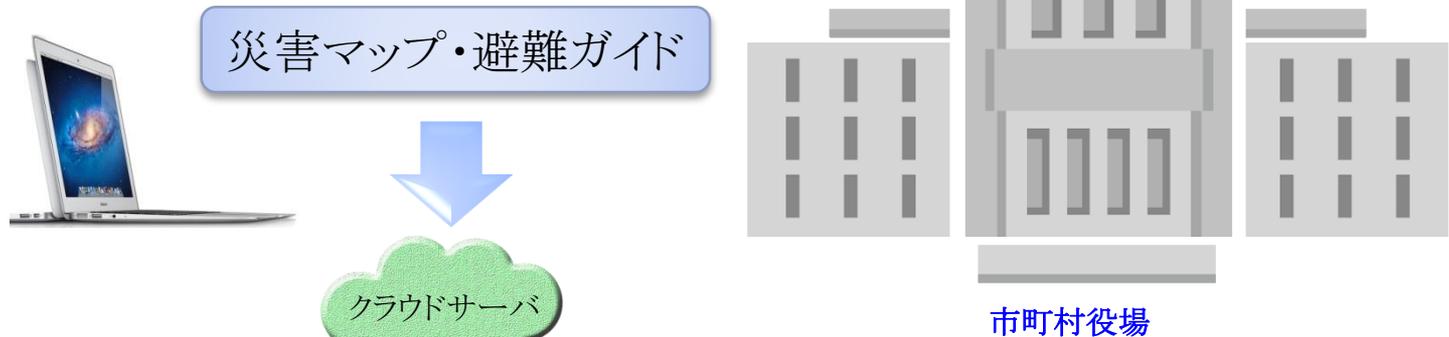
- ・看護師と患者の様子を見ながら遠隔で映像会話診察ができる
- ・患者の様子を映像で見ることができる
- ・必要な患部映像を静止画像として医療情報サーバーに保存する

- ・患者の状況を遠隔で医師に接続して映像会話し、医師の指示を受ける
- ・カメラで患者の様子やバイタルデータを医療情報サーバーへ送信する

災害時の緊急情報連絡と避難管理ICTシステム

iPadに災害マップを搭載、避難場所などの案内をリアルタイムに更新
災害時は緊急連絡として利用

- ①災害時にどこに避難したらよいかをマップに案内表示する。
平時には避難ガイドとして、避難施設、案内として活用できる。



- ②住民が自分のiPadで
いつでも情報を閲覧できる

iPadを災害マップとして情報提供されるため、住民の安心と安全を確保できる。
携帯することで、どこにいても追跡調査できる。

住民



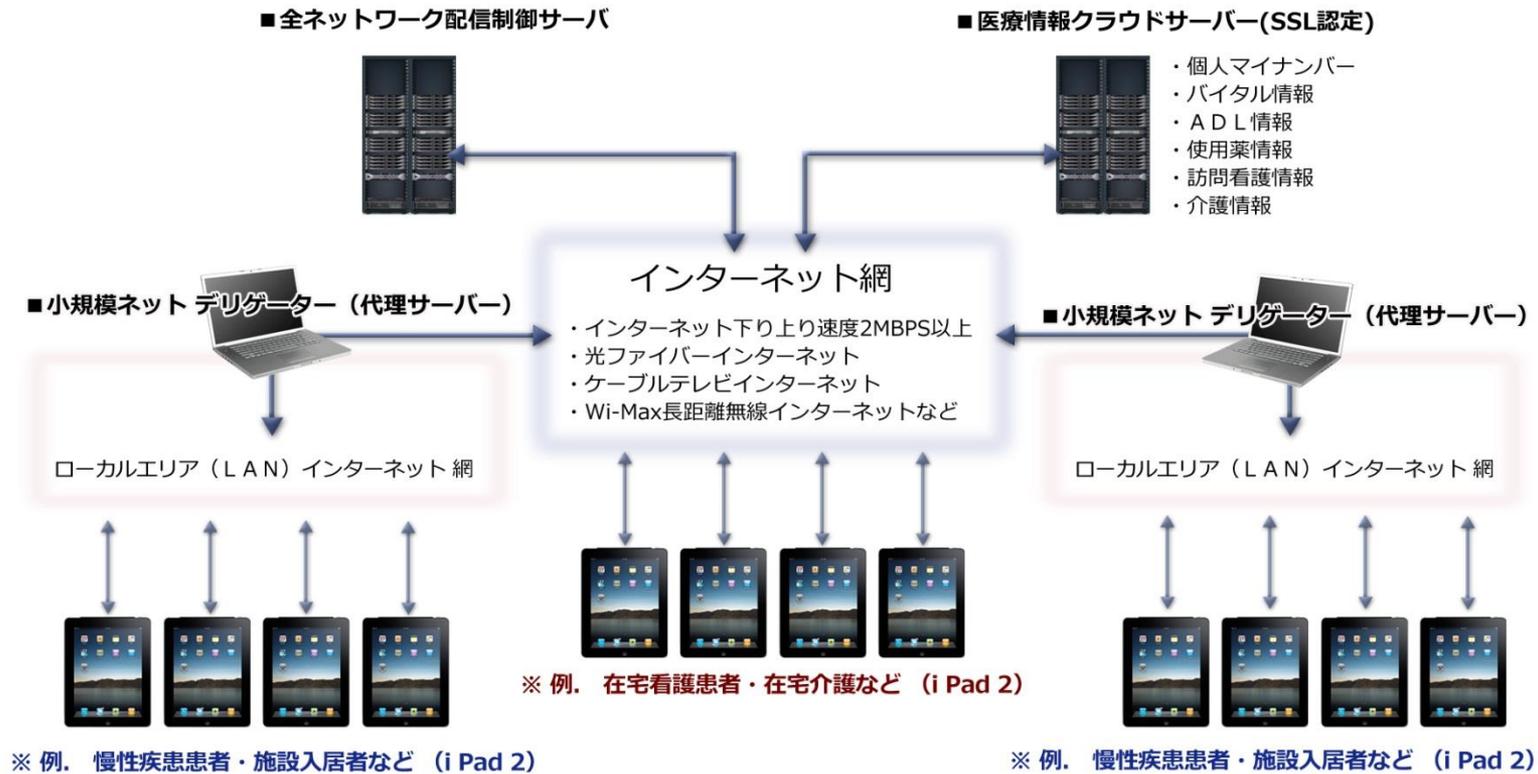
ipadによる【くらし安心】ICTネットワークのクラウドシステム

APPLIEDON Dec. 2012.04

【地域医療・介護 ICTネットワークの制御サーバーシステム概要】

システムネットワーク連携図およびサーバーの概要

【制御サーバーのアドレスに登録した医療・介護・家庭のみがシステムを使用できるグループウェアネット】



基本ICTネットワークシステムの機能のまとめ1

1. クラウドサーバーとipadタブレットで稼動するICTネットワークシステム
 - ①. 双方向映像会話ネットワーク制御クラウドサーバー
 - ②. 簡易医療・生活情報処理クラウドサーバー
 - ③. コンテンツ提供処理クラウドサーバー
2. 双方向ナースコール機能ipadとipad-mとipodで(複数呼び出し対応)
3. 接続先の状況が映像確認できる機能
4. バックカメラによる遠隔患者の医療画像撮影・保管機能
5. 3人による映像会話のカンファレンスの機能
6. 家族・友人との映像会話機能
7. 画面タッチ・握りボタンにより緊急コール機能
8. ビューキャン・ビューワー(状況撮影映像を閲覧)機能
9. バックグラウンド(裏で同時稼動できる)機能
10. 自社VOD(ビデオ・オン・デマンド)配信と閲覧機能(開発)
11. ムービーメール機能
12. 医療・看護・健康情報の共有閲覧機能(カスタマイズ)
13. 電子Book閲覧機能
14. アップルのエンターテイメント閲覧機能
15. 高齢者の自動安否確認機能(開発)
16. 遠隔診療・看護に利用できる機能
17. 訪問看護の医療連携
18. 介護施設ヘルパーの医療連携
19. 訪問薬剤師の医療連携
20. 訪問看護の作業情報入力に利用できる機能(開発)
21. 介護ヘルパーの作業情報入力に利用できる機能(開発)
22. 買物支援機能(開発)
23. 食事注文支援の機能(開発)
24. 要擁護者ので生体センサーシステム(開発)
25. 災害等緊急時の一斉同報と要擁護者支援機能(開発)
26. 旅館・民宿客の緊急遠隔医療連絡の機能
27. 旅館・民宿客の遠隔診療の機能

iPad によるナースコール映像会話ICTシステム(ライブホン)の特徴！

1. アップル系のタブレット・スマホの難しいIOSでのコマンドを独自で開発使用
2. ICTネットワークシステムでセキュリティに優れている(アンドロイド系はセキュリティ面で問題有り)
3. デリゲーター(Mac-Pcネットワーク接続制御)の設置により20から100ipadの小規模
ICTネットワークシステムが安価に構築できる。
4. 遠隔ビデオ(映像)会話のインターネット回線帯域は60～120KBPSで稼動する。
 - ・スカイプ 650KBPS
 - ・フェイスタイムは 1000KBPS
5. 画面タッチや押しボタンにより操作ができ高齢者が扱いやすいデザインが可能。
6. Ipad同士で遠隔操作により、相手の患部写真を撮影し、転送・保存ができる
7. デリゲーターにより接続ipadに死活管理を行い、自動再起動ができる
8. 各種情報(医療・状況写真)を共用できるクラウドシステムである
9. 接続されたipadに一齐同報動画通信ができる(開発)
10. システム導入先と共同開発が可能
11. 上位の電子カルテとの連携が可能(コンバートシステムの開発)
12. 医療情報セキュリティ対策は厚生労働省・総務省の基準に準拠している
13. 国のICT利用の方向にマッチしている(補助金対称)
14. 少市高齢化社会へ貢献できるICTシステムである
15. このICTシステムの応用は多彩である